

こまごんげん



西春近北小学校
学校だより
5月号
令和5年5月2日

～ 授業参観・PTA 総会・学級懇談会が行われました ～

本当に久しぶりの制限なしで行われた授業参観に大勢の保護者の皆さんがご来校くださいました。お忙しい中参観いただきありがとうございます。学校は少しずつ以前の生活が戻りつつあります。と同時に、コロナ禍で学んだ事を生かして新たな学習や生活の工夫が求められています。

学校長の話 *子ども達が幸せになるために*

現在、西春近北小学校では、170名の児童が学んでいます。コロナ禍はまだまだ油断はできないわけですが、5月8日以降は5類へと移行します。本年度は、徐々に元の生活ができるようになるのではないかと考えています。ただ、時代も進んでいますので、様々な行事も、目的や方法を見直しつつリニューアルしています。

◆子どもを育てるということ◆ 私たちはこの世を去るときに、残されていくお子さんたちに何を願うのでしょうか。それは、たぶん、「幸せな人生を送れよ」ということではないでしょうか。では、その「幸せ」とはなんなのでしょうか？ どうやって手に入れるのでしょうか？

「他人の不幸の上に自分の幸福を築いてはならない。他人の幸福の中にこそ、自分の幸福もあるのだ」このトルストイの言葉は、昨年8月6日の広島市の平和記念式典で広島市長が引用して話題になったことばですが、子どもが幸せになるためには、「他人の幸福を願える子、他人の幸福の上に自分の幸福を築こうとする子」に育ってくればよさそうです。

子どもたちが将来、社会の中で幸せに生きていくために、人の役に立つ経験をさせてください。そして、人の役に立つことが楽しい・嬉しいと思えるマインドを子どもの中に育ててください。それは学校に来て始まる経験ではありません。家で、家族のために手伝いをさせてください。報酬は「ありがとう」と喜んでもらえることです。家族のためだけでなく、地域の人のために自分を使う体験をさせてください。バス停の掃除をする、道端のごみを拾う、花を育てる、雪かきをする。もちろん、始めは子どもだけでは出来ません。おうちの方も一緒にやって、人と一緒にやること＝協働することの楽しさを味あわせてあげてください。人のために働いて、「喜んでもらえた!」「楽しい!」「嬉しい!」と考えられる子供は、成人して、きっと幸せになります。

◆学校との連携◆ 学校という、家族より大きな社会の中で、子どもたちは、さまざまな経験を積んでいきます。いろいろなタイプの友達や先生たちと接する中で、多様な考え方や感じ方に触れ、時に困ったり悩んだりしながら自分を作っていきます。楽しい体験も、苦しい体験も、喜びも悲しみも人を成長させます。成長の過程で、ほかのお子さんとトラブルになることは普通にありますが、子どもが成長することを信じ、保護

者同士が信頼し合って対応する必要も出てきます。保護者同士のつながりである PTA 活動は、子どもたちにとって一番身近なセーフティーネットだと考えています。子どもだけでなく、大人同士の「よいつながり作り」を大事にお考えください。子どもたちが苦しさや悲しさを乗り越える力をつけていきましょう。幸福に生きることはその先にあります。困ったときには様々な機関と連携することができます。学校の他に、市の教育委員会や県の関係機関、医療機関や福祉施設など、学習面・発達の面はもちろん、経済的な面で



も支援する制度があります。困ったときには是非ご相談ください。担任以外でも、例えば 養護教諭や 教頭、校長など、声を掛けやすいところにご相談ください。そこから 関係機関につながる事が可能です。

◆これからの教育の方向◆ 平成29年3月に、文科省から新しい学習の考え方が示されました。世界や社会の変化に対応するための学力のとらえ方が変わってきています。

学習指導要領では、新しい時代に必要となる資質・能力を

- ①生きて働く知識や技能、
- ②未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力と捉え、
- ③学びを人生や社会に生かそうとする力や人間性を育てていこう

それを「主体的・対話的で深い学び」によって実現しようという考え方は、さらに、それを学校だけでなく地域社会と連携・協働しながら実現していこうとしています。そこに、新しい学習道具が導入されました。携帯型端末です。児童は iPad を

使って観察記録を作ったり、ネットで資料を探したりできます。他の学校の児童とディスカッションしたり、海外に暮らす人とオンラインでつながって 英語でインタビューをしたりすることもできるようになるでしょう。今後は、自分で調べ、それを友達と検討しながらまとめ、友達にプレゼンテーションして意見をもらい、また考える、という授業が増えていくでしょう。先生たちの役割も、「知識の伝達者」から「学びの伴走者」へと変化を求められています。コロナ禍がおさまっても、それ以前の教育にもどるのではありません。新しい学力観に立った、新しい時代の学校教育が始まっています。

◆情報機器との付き合い方◆ 2020年、小学生の SNS の利用状況は約4割弱。前の年より、たった1年で13%増加しています。2021年には、小学校高学年の5割が SNS を使っています。子どもたちが利用しているのは、LINE や Tik Tok が多く、特に Tik Tok は利用度が上がっています。小学校低学年でも利用している児童がいる点も注目したいところです。子どもたちには 携帯型端末を自力で どんどん使っていく力があります。一方で、使う上での判断力はかなり未熟です。外との交流はゲーム端末からも行われています。ご自宅の端末管理は出来ていますか？小学生がゲームでのやりとりから会ったことのない大人と出かけたり自分の裸の写真を送ったり、卑猥な写真を送られたり、残虐なシーンを普通に目にしていたり、親の端末から、クレジットカード決済を使って高額な商品を注文したり課金したりする。といったトラブルはしょっちゅう耳にしますし携帯端末を使ってネットいじめを行っていた事例はたくさんニュースに出できます。さらに、ネット情報は、デジタルタトゥーとなって子どもたちを一生苦しめる怖さを持っています。

保護者の皆さんはもう大人なので、危険性を知った上で使うことが出来ますが、子どもたちは違います。ご家庭でのネットの取り扱いについて対策をしていただくとともに、リアルな世界での体験ややりとりを大事にしていきたいと思えます。

子どもたちにとって、リアルな世界とバーチャルな世界は地続きです。保護者のみなさんはこのことをご理解いただきたいと思えます。

今日は保護者のみなさんに、4つの観点からお話をさせていただきました。



* 参観日・PTA総会の様子



1年生を迎える会が行われました

4月26日(水)に1年生を迎える会が行われました。6年生が中心となって企画し、全校児童が体育館に集まって行いました。それぞれの学級の個性あふれる出し物、全校で楽しんだ学校クイズ、普段なかなか見ることのできない一人一人の子ども達のユーモラスな姿など、楽しい企画が盛りだくさんで全校みんなで楽しめました。1年生の皆さんの出し物の歌「1ねんせいになったら」もとってもかわいらしくて堂々としていて素敵でした。

終わった後の片付けをする6年生の表情は笑顔にあふれ輝いていました。子どもたちの反応や表情に手ごたえを感じられた様子でした。相手に喜んでもらえるようにと工夫する中で行事の企画力・運営力そして相手意識の心が育っています。



1年生を迎える会 児童会長挨拶 児童会長 山崎 朋葉 さん

今日は、1年生を迎える会です。改めて新たに西春近北小学校の仲間になった一年生の入学を祝えることをとても嬉しく思います。二年生から六年生のみなさんは一年生が入学してくるのが楽しみだったと思います。入学してきてくれた一年生に感謝の気持ちを持ってみんなが楽しめるような会にしましょう。

「ネットトラブル講演会」～ネット・ゲーム等とのつきあい方を学ぶ～

セーフティーネット総合研究所 南澤信之 さんを講師に迎え、高学年児童を対象とした講演会が行われました。今年度のICT機器を活用した授業をスタートさせる時期に合わせ、市内で一番早くお話をお聞きする機会に恵まれました。実際のネットトラブルの事例を挙げながら、子ども達に伝わりやすいお話をお聞きすることができました。

私たち大人よりも子ども達の方がiPadやインターネットにふれており、扱い方を子ども達から教わることもあるほどです。子ども達に大人が追いついておらず、実際に知らないていることも多いと感じています。まずは、私たち大人がICT機器やインターネットに関心を持ち勉強しなければ！と強く感じた時間でした。

学校では、この講演会の内容について折に触れ子ども達と扱い、子ども達がネット社会と正しくつきあっていけるようにしていきたいと思います。ご家庭でもぜひ話題にしてみてください。



150周年記念 ドローンで航空写真撮影が行われました

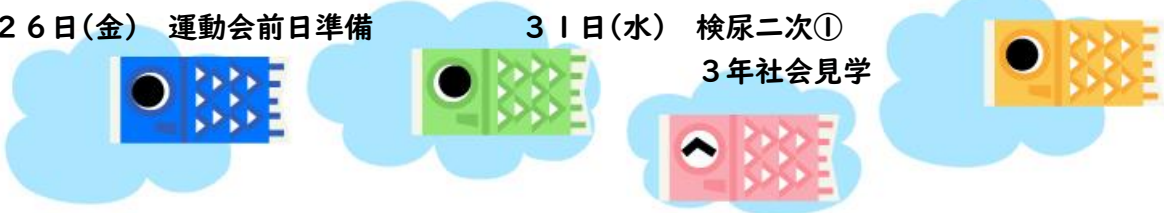
4月17日(月)に航空写真の撮影を行いました。予定通りに撮影が行われ、校章を模した人文字と全校での集合写真を撮影しました。人文字では、頭上に色画紙を持ち上げてそのまま動かないでストップ!風にあおられる中じっと止まっているのはなかなか至難の業でしたが、無事に撮影が終了しました。学校のお誕生日の記念写真が校内に飾られます。素敵な1枚になりました。



5月

【 今月の予定 】

- 1日(月) 家庭訪問③
2日(火) 家庭訪問④・視力検査(1・2年)
3～7日 大型連休
- 8日(月) 陸上クラブ開始(~19日)
9日(火) 眼科検診
10日(水) 教職員研修会のため4時間日課 14:15 下校
11日(木) 内科検診(低学年) CSごんげんまなびや応援隊実行委員会
北子どもを語る会合同会議
12日(金) ボランティア対面式 150周年実行委員会②
15日(月) 運動会特別時間割 ~27日)
16日(火) 検尿一次①
17日(水) 検尿一次②
21日(日) 上伊那小学生陸上大会
26日(金) 運動会前日準備
- 27日(土) 150周年記念運動会(雨天順延)
29日(月) 運動会振替休日
31日(水) 検尿二次①
3年社会見学



お知らせ

- 新型コロナウイルスが、連休明けの5月8日(月)から5類となることを受け、毎朝行ってきた健康観察メールに代わり、「フォーム」機能を再開して、「欠席・遅刻・早退・その他連絡」を入力して送信していただけるようにいたします。これにより、双方向での連絡が行えます。必要に応じて、連絡帳代わりとしてご利用ください。お便りや通知の配信、欠席した日の連絡など、学校からの連絡配信はこれまで通り継続してまいります。
- 電話の受付は、引き続き朝8:00~とさせていただきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。
- 運動会の案内通知・プログラムを本日家庭数で配布いたしました。今年度は、150周年記念運動会と銘打ち、参加範囲の制限なしで、全校種目(保護者参加種目)・来入児種目などを入れて計画しています。記念の年の運動会をみんなで楽しみましょう。
- 運動会の参観について
案内通知にも記載しましたが、今年度は地区別の座席をなくし、代わりに「入れ替え応援席」を作ります。お子さんの参加する種目を見やすい席で参観するために工夫してみました。その都度入れ替わっていただきながら譲り合っの参観にご協力ください。